



安全登山に向けて、毎年恒例となった地図読みの教室を今年度も2回に分けて実施しました。

午前中は地図の読み方とコンパスの使い方の基本を室内で学び、午後は実際に地図とコンパスを手に班に分かれて三ノ塔へ向かう登山道へ。目的地までチェックポイントごとに問題に挑戦したり、講義で習ったことを復習したりしながら実践しました。

これからも地図を読みながら歩く習慣をつけて、安全に登山を楽しんでください♪



地図の講義後、地図読み問題に挑戦！真剣に問題を解いています。



進行線や回転盤…まずは基本的なコンパスの名称から。



地形図に磁北線を引きます。これがとっても役に立つ！



目標物の角度は？室内で練習。風の吊り橋の角度を測りました。



あの山は地図上のどこ？あそこに送電線があるということは…。



この先、分岐！進むべき方向は？講義を思い出して復習です。



地図上のこの道はどの方向？道の入口をコンパスで探します。



17日は、雪降る森が幻想的でした。寒いけどきれいだね♪と大喜び。

参加者の声～アンケートより～

- ・実際に目で見て地形を確認できてよかった。実地は必要ですね。
  - ・コンパスで気になる山が何山かわかるようになったので良かった。
  - ・地図がしっかりと読め、コンパスを使いこなせば、安全な登山計画が立てられそう。
  - ・頭が混乱した場面もありましたが、説明を受け理解できました。
- など…。